



提出 令和 6年 2月 27日

代表質問通告書

一括方式

一問一答方式

質問

順番

3

東海村議会議長 河野 健一 様

会派名 公明党

議席番号 7 番 議員氏名 植木 伸寿

質問事項 (件名)	次期総合計画策定に向けた考えは	答弁者 村長
要旨 (具体的に)		
1. 次期計画は、策定に向けキックオフミーティングの会合が行われその第一歩が踏み出された。総合計画はこれまでの取組を踏まえつつ、変化の激しい今日にあっても適応できることが求められると考える。策定に向けた考えなど見解を伺う。		

質問事項 (件名)	こども子育て支援に向けた取組は	答弁者
要旨 (具体的に)		
1. 静かなる有事と言われる少子化は、今までにない抜本的な対策が求められている。国では、こども家庭庁を発足させ「こどもまんなか」をスローガンに「こども未来戦略」が取りまとめられた。村としての考えと、子ども未来戦略「加速化プラン」について村としての具体的取組を伺う。		
2. 子育て支援として、小中学校の給食無償化を行う自治体が増加している。本村の取組はどうか考えを伺う。		

乙 表

氏 名	植木 伸寿	No. 2
-----	-------	-------

質問事項 (件名)	中小・小規模事業者への支援に向けた取組は	答弁者
要旨（具体的に）		
1. 新型コロナや物価高騰、深刻な人手不足など、中小企業・小規模事業者は、引き続き厳しい状況にある。中小企業の賃上げ促進や、生産性向上に向け GX や DX の推進なども重要と考える。地域経済を支える小規模事業者へのサポートなどどのように取り組んでいくのか考えを伺う。		

質問事項 (件名)	魅力ある地域づくりへの取組は	答弁者
要旨（具体的に）		
1. まちづくりや地域づくりを進めるのは、村民や行政などの「人」であるとして、人材の発掘や育成が図られていると考える。第6次総で示している「輝く SONZAI つながる TOKAI ～共に生き 共に育つ しなやかで活力あるまち～」に向けてどのように取り組んでいくのか考えを伺う。		

乙 表

氏 名	植木 伸寿	No. 3
-----	-------	-------

質問事項 (件名)	浸水被害軽減への取組は	答弁者
要旨（具体的に）		
1. 昨年の台風13号では、1時間に約100ミリの猛烈な雨が降り村内でも冠水により、床上・床下浸水や道路が通れなくなるなどの被害にも見舞われた。こうしたことを踏まえ今後の対応など、どのように取り組んでいくのか考えを伺う。		

質問事項 (件名)	デジタル対応社会への取組は	答弁者
要旨（具体的に）		
1. 令和6年度村は、「単純なデジタル化ではなく、しごとの仕方改革や働き方改革と連動した取組を推進する」としている。村はこれまで、第6次総合計画に「新しい役場への転換」を掲げ、令和2年度にはどうかいまるごとデジタル化構想を策定し、デジタル化による住民サービスの向上、職員の働き方改革などの成果を上げてきたとしている。これまでの取組と併せ、これからのDX化への取組を伺う。		